

世代交流センター「さざんか荘」内に、

子育て支援センターがオープン

4月1日から、世代交流センター「さざんか荘」内に「子育て支援センター」がオープンします。

世代交流センターは、老人福祉センター「さざんか荘」の機能を見直し、既存の「老人福祉センター」、「岩田孝八記念室内競技場」に、新たに「子育て支援センター」を併設したものです。

「さざんか荘」では、今まで行っていた、高齢者福祉の向上に係る事業に加え、町民の健康増進及び子育て支援事業などを実施するとともに、それぞれの施設を利用する高齢者及び子育てをしている保護者、乳幼児、児童との世代間交流を図る拠点としてリニューアルします。

子育て支援センター

「子育て支援センター」は、少子化、核家族化が進む中、同じように子育てをしている保護者がつどえる場所です。子育てに関する誰にも相談できない悩みについて、お互い励まし合うことができ、またその中でアドバイザーが、専門的な相談に応じることでできる施設です。

保健師・保育士などの資格を持つアドバイザーを2名配置し、「相談事業」、「つどいの広場事業」...

問い合わせ 子育て介護課
☎内線305

	老人福祉センター・岩田孝八記念室内競技場	子育て支援センター
開館時間	午前9時～午後5時(ただし木・金・土曜日は午前9時～午後9時)	午前9時～午後5時(つどいの広場事業は、午前10時～午後3時まで)
利用者	老人福祉センター...町内に居住する60歳以上の者・老人クラブ会員 岩田孝八記念室内競技場...町内に居住する者	町内に居住する18歳未満の者及びその保護者
利用申し込み	施設を利用しようとする日の属する月の1か月前から申請書により受付	随時
休館日	年末年始	土・日曜日・祝日・年末年始
電話番号	(71)3650	(71)3377

「子育てサークル支援事業」などを実施します。



耐震診断を実施しよう

大地震が発生したときの犠牲者の多くは圧死によるものです。圧死の主な原因は家屋の倒壊です。中でも、耐震基準が変わった昭和56年以前の建物の倒壊率は非常に高くなっています。家が倒壊してしまつては、大切な我が家だけでなく、自分自身の命まで失つてしまいます。その対処として、まず我が家の耐震診断の実施をお勧めします。その結果、危険な箇所につ

いては耐震工事を実施し、安心な生活をおくりましょう。現在、役場の窓口でパンフレットを配布していますので、お気軽にお問い合わせください。



問い合わせ
防災対策担当 ☎内線241
まちづくり課 ☎内線242

町指定「み袋」の価格が変わります

原料(油等)の値上げ等に伴い、4月1日から町指定「み袋」の希望小売価格が、下表のとおり値上げになります。表の価格は町の希望小売価格であり、販売店により多少価格が異なります。



袋の種類		平成17年度(20枚入)改訂後税込み価格	平成16年度(20枚入)改訂前税込み価格
燃せるごみ専用	45リットル	195円	180円
	20リットル	155円	140円
	10リットル	145円	135円
リサイクル出来ないプラスチック専用	45リットル	195円	180円
	20リットル	155円	140円
	10リットル	145円	135円
古布用	45リットル	195円	180円

問い合わせ
環境美化センター
☎(72)4438

アクセス地図

世代交流センター配置図

